

令和元年度 行政評価調書

総合計画 吹田市第4次総合計画

評価対象年度 平成30年度

大綱 8 行政経営

政策 1 行政資源の効果的活用

施策 1 効果的・効率的な行財政運営の推進

施策 2 公共施設の最適化

施策 3 人材育成の推進

施策 4 ICTの利活用

提出日 令和元年 7月19日

提出取りまとめ 行政経営部

第4次総合計画 施策の評価シート

大綱 8 行政経営

政策 1 行政資源の効果的活用

評価対象年度 平成30年度

<取組内容>

施策	基本計画本文
施策を構成する管理事業	施策の取組状況
8-1-1 効果的・効率的な行政運営の推進	行政評価の取組を強化しながら、その結果を実施計画、予算に反映し、行政課題に効果的・効率的に対応します。また、大阪府からの権限移譲や、近隣自治体などとの広域連携に努めるとともに、簡素で効率的な行政組織の構築を図ります。
1 企画政策事業 2 行政改革推進事業 3 財政事務事業 4 5 6 7 8 9 10	<ul style="list-style-type: none"> ・市民意見や市議会の総合計画検討特別委員会からの意見を踏まえながら、総合計画審議会への諮問、答申を経て、9月定例会において第4次総合計画案が承認されました。 ・行政評価事業については、令和元年度から、施策の推進及び効果的かつ効率的な事業実施に資するとともに、評価に係る事務を効率化するために、評価の基本単位や調書を変更しています。 ・市民に身近な基礎自治体として、自主・自立のまちづくりをさらに進めるため、令和2年4月1日の中核市移行に向けて、準備を進めています。 ・限られた経営資源である職員を効果的・重点的に配分し、過度に総職員数が増加することがないよう、業務量に見合った最適な職員体制の構築に取り組むとともに、社会情勢に柔軟に対応できる機能的な組織体制を検討し、新たな組織は10人以上とすることとしました。 ・財政事務事業については、予算編成や執行管理などを適正に行った結果、施策指標である財政調整基金の残高及び公債費比率は、目標を達成しています。
8-1-2 公共施設の最適化	学校や公民館などの一般建築物のほか、道路や上下水道なども含めた公共施設について、日常的な維持管理や老朽化した施設の更新などを適切に行うとともに、施設の複合化や集約化、公有地の利活用を図るなど、総合的かつ計画的な管理を進めます。
1 財産管理事業 2 資産経営事業 3 4 5 6 7 8 9 10	<ul style="list-style-type: none"> ・「吹田市公有地利活用の考え方」に基づき、公有地は市民共有の財産であるとの認識の下、普通財産につきましては、その特性や現況の利用状況を的確に把握したうえで、有償貸付や売却など利活用の方法の検討を進めます。 ・公共施設を経営資源として位置づけ、財務、供給及び品質の3つの視点の総合的かつ適切な調和を図り、最適化を推進します。 <p>平成30年度は、一般建築物を対象とした個別施設計画の令和2年度末の完成に向け、個々の施設の最適化の具体的な検討を進めるとともに、計画作成に活用することを目的として公共施設に関する市民アンケートを実施し、実施結果を公表するなど、取組を実施しました。</p> <p>施策指標1の「一般建築物の個別施設計画の策定が完了した割合」については、数値上の進捗はゼロですが、平成30年度に計画していた取組は予定どおり実施したため、進捗状況は「A」としました。</p>
8-1-3 人材育成の推進	時代の変化を見据えながら、行政課題に適切かつ柔軟に対応できる職員を育成するとともに、職員が能力を発揮できる組織づくりを行うため、市民対応能力や政策立案能力の向上などを目的とした職員研修の充実や人事評価制度の活用などを進めます。
1 人事管理事業 2 3 4 5 6 7 8 9 10	<ul style="list-style-type: none"> ・「吹田市職員人材育成基本方針」を改定し、総合的・計画的に職員の成長支援を行うこととしました。 ・実務基礎能力について、実務研修の実施と併せて効果測定等による取得状況の確認を行い、特に若手職員の事務処理能力の向上を図りました。 ・政策課題についてグループで研究する研修の実施や自主研修グループの活動支援により、職員の自主的な取組を促進しました。 ・人事評価制度について、目標管理や評価面談に関するスキルの向上を中心とした評価者研修を実施しました。 ・施策指標「職員1人当たりの年間研修受講回数」については、目標値を下回っていますが、人材育成基本方針を改定し、職員の育成や職員が力を発揮できる組織づくりの取組を進めているところであり、進捗状況は「B」としました。
8-1-4 ICTの利活用	市民の利便性の向上や行政運営の効率化を図るため、ICTの利活用を進めます。また、災害発生時などにおける行政サービスの継続性を確保するとともに、情報セキュリティの脅威に対応するため、情報システムの強化を図ります。
1 情報システム運用事業 2 3 4 5 6 7 8 9 10	<ul style="list-style-type: none"> ・地図情報とそれに係るシステムを最適化し、各主管室課業務への地図情報の活用及び将来的な市民への公開を実現するための中心的なシステムとして、吹田市統合型GISの再構築を行いました。 ・電子申込システムの構築により、市が実施する各種検診や講演会等をインターネットで予約できるようにし、事務の効率化と市民サービスの向上を図りました。 ・平成30年度に稼働開始した、住民情報系の6つのシステムについて、共通基盤システムへの集約化を行うことで、システムの統合的管理とセキュリティ強化を実現しました。 ・効率的な会議運営が可能となるよう、タブレット会議システムを構築しました。 ・政策指標「ICTを活用した行政サービスの稼働休止時間」が平成30年度は増加していますが、本市住民情報系システム全体の稼働目標時間8,760時間中1システムが4時間利用不可だったことによるものであり、稼働率は99.9%であることから進捗度は「A」としています。

第4次総合計画 施策の評価シート

大綱 8 行政経営

政策 1 行政資源の効果的活用

評価対象年度 平成30年度

<施策指標等の推移>

目標 (令和10 年度)	めざま ちの姿
100億 円	限られた財源や人材などの行政資源が有効活用され、新たな行政課題に柔軟に対応しながら、持続可能な行政運営が行われているまち
10% 以下	
100%	
-	
7回	
-	
0分	
-	

8-1-1 効果的・効率的な行財政運営の推進											
施策指標 1		財政調整基金残高(単位:億円)									
年度	策定時 (平成28年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	106	122									
進捗 状況	/	A									
施策指標 2		公債費比率(単位:%)									
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	7.5	7.1									
進捗 状況	/	A									
8-1-2 公共施設の最適化											
施策指標 1		一般建築物の個別施設計画の策定が完了した割合(単位:%)									
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	0	0									
進捗 状況	/	A									
施策指標 2		-									
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	-										
進捗 状況	/										
8-1-3 人材育成の推進											
施策指標 1		職員1人当たりの年間研修受講回数(単位:回)									
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	5.9	4.3									
進捗 状況	/	B									
施策指標 2		-									
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	-										
進捗 状況	/										
8-1-4 ICTの利活用											
施策指標 1		ICTを活用した行政サービスの稼働休止時間(単位:分)									
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	144	240									
進捗 状況	/	A									
施策指標 2		-									
年度	策定時 (平成30年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	-										
進捗 状況	/										